

## 平成26年度よりグレード競走を見直し 新しい取り組みをスタート！

ボートレースでは、SG チャレンジカップ競走や SG 賞金王決定戦競走などのグレード競走見直しを平成26年度から実施します。

### 1.チャレンジカップ競走の見直し(平成26年度から実施)

年末の SG 賞金王決定戦競走及び GI 賞金女王決定戦競走へのチャレンジステージと位置付け、従来の SG チャレンジカップ競走に併せて、女子選手によるレディースチャレンジカップ競走を新設します。なお、一つの競走開催期間の中で二つのチャレンジカップを同時に開催し、それぞれの優勝者を輩出します。

#### 【改正案】

##### SG チャレンジカップ

- (1)出場選手数・・・32名(予定)
- (2)優勝賞金・・・2,500万円
- (3)一日あたりレース数・・・8レース(予定)
- (4)勝ち上がり方式・・・準優勝戦制(予定)

##### GII レディースチャレンジカップ

- (1)出場選手数・・・20名(予定)
- (2)優勝賞金・・・400万円
- (3)一日あたりレース数・・・4レース(予定)
- (4)勝ち上がり方式・・・得点率(ポイント)制(予定)

##### GII レディースチャレンジカップ競走 概要

1. 競走グレード:GII 競走
2. 開催回数は年1回、SG チャレンジカップと同時開催(11月)
3. 過去10ヶ月(1月1日～10月31日)の獲得賞金額上位の者

※SG チャレンジカップに選出される女子選手は同競走に出場

※GII レディースチャレンジカップの優勝者について、SG 総理大臣杯の出場選手の選出からは除外。

ただし、優勝回数にはカウント。

## 2.賞金王決定戦競走の見直し(平成 26 年度から実施)

SG 賞金王決定戦の更なる盛り上げを図るために従来の 4 日間開催から 6 日間開催に拡大し、1 日 2 レースのトライアル戦を初日から 2 日目までの第 1 ステージと 3 日目から 5 日目までの第 2 ステージによる 2 ステージ制とします。なお、第 1 ステージでは獲得賞金額上位 7 位から 18 位までの 12 名により争い、そこで勝ち上がった 6 名は第 2 ステージへ進出し、他の 6 名は賞金王シリーズ戦へ移ります。第 2 ステージでは 3 日目から出場する獲得賞金額上位 1 位から 6 位までの 6 名と第 1 ステージから勝ち上がった 6 名の計 12 名により最終日の賞金王決定戦(優勝戦)への進出をかけて争うものとします。

### 【改正案】

#### 賞金王決定戦

- (1)出場選手数…獲得賞金額上位 18 名(予定)
- (2)一日あたりレース数…2 レース(予定)
- (3)勝ち上がり方式…トライアル戦制(予定)

## 3.ヤングダービー競走の新設(平成 26 年度から実施)

新鋭王座決定戦競走が創設より 30 年弱を経て同競走の所期の目的を達成したものと考え、これを一新して年齢 30 歳未満の勝率上位の男女選手による競走を新設し、名称もヤングダービーと装いを新たにヤングレーサーの迫力あるレースをファンに提供します。なお、新鋭王座決定戦競走については、ヤングダービーの新設にともない廃止とします。

また、ヤングダービーのプレシリーズとして、ヤングダービーの開催前に東西のヤングレーサー覇者を決定する競走を新設し、ヤングダービーへの勝ち上がり競走として位置付けます。

#### G I ヤングダービー競走 概要

1. 競走グレード:G I 競走
2. 開催回数は年 1 回、開催月は 9 月
3. 選考基準
  - (1)当該年の 9 月 1 日現在で満 30 歳未満の男女選手
  - (2)優先出場者
    - ・前年度の優勝者
    - ・イースタンヤング及びウエスタンヤングの優勝者
  - (3)過去 1 年間(7 月 1 日～6 月 30 日)の勝率上位

### GⅢイースタンヤング競走／GⅢウエスタンヤング競走 概要

1. 競走グレード：GⅢ競走
2. 開催回数はそれぞれ年 1 回、7 月開催を予定
3. 競走場の区分
  - ・イースタンヤング：桐生～住之江
  - ・ウエスタンヤング：尼崎～大村
4. 年齢 30 歳未満の男女選手、過去 6 ヶ月間（級別審査対象期間）の勝率上位
5. 優勝者は G I ヤングダービー出場

### 4.賞金女王シリーズ戦競走の見直し

女子選手に係る競走の見直しに伴い、一般競走である賞金女王シリーズ戦のグレードを GⅢ 競走に変更します。

#### 【現行】

##### GⅠ 賞金女王決定戦(4 日間)

当該年の 1 月 1 日からチャレンジカップ及びレディースチャレンジカップが終了する日までの獲得賞金額上位 12 名の女子選手

##### 一般 賞金女王シリーズ戦(6 日間)

#### 【改正案】

##### GⅠ 賞金女王決定戦(4 日間)

##### GⅢ 賞金女王シリーズ戦(6 日間) ※平成 27 年度から実施

1. 競走グレード：GⅢ競走
2. 選考基準

当該年の 1 月 1 日からチャレンジカップ及びレディースチャレンジカップが終了する日までの賞金女王決定戦出場の 12 名を除く獲得賞金額上位の者

※GⅠ 賞金女王決定戦の年末開催は平成 26 年度から

## 5.新鋭リーグ戦、女子リーグ戦及びオール女子競走の見直し(平成 26 年度から実施)

新鋭王座決定戦競走の廃止及び女子選手に係る競走の見直しに伴い、GⅢ競走である新鋭リーグ戦及び女子リーグ戦のグレードを一般競走に変更し、一般競走であるオール女子の競走名称をオールレディース競走と改め、グレードを GⅢ競走に変更します。

### ■GⅢ新鋭リーグ戦

#### 【改正案】

- 一般 新鋭リーグ戦(名称変更を予定)
- ・年間開催回数 10 回程度
- ・出場資格は登録 6 年未満の選手等の予定

### ■GⅢ女子リーグ戦

#### 【改正案】

- 一般女子リーグ戦(名称変更を予定)
- ・オールレディースの年間開催回数との兼ね合いにより開催回数を調整
- ・出場資格は登録 16 年未満の女子選手等の予定

### ■一般 オール女子

#### 【改正案】

- GⅢオールレディース競走
  - 1. 競走グレード:GⅢ競走
  - 2. 現状の年間開催回数 20 回程度を予定
- ※GI 女子王座決定戦の優先出場者を女子リーグ戦優勝者からオールレディース優勝者に変更  
ただし、平成 25 年度の女子王座決定戦(鳴門)終了後から同年度内に開催されるオール女子の優勝者を平成 26 年度の女子王座決定戦の優先出場者として扱う。